

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
2024 年度 第 3 回ひょうご産官学連携協議会総会
議事次第

日 時：2025 年 3 月 21 日（金）13 時 00 分～13 時 45 分

場 所：オンライン会議（ZOOM）

出席者：兵庫県総務部教育課

兵庫県中小企業家同友会

兵庫県商工会連合会

兵庫県中小企業団体中央会

大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校

I. 審議事項

1. 2025 年度事業計画・予算（案）について（資料 1）
2. その他

II. 報告事項

1. 「私立大学等改革総合支援事業（タイプ3プラットフォーム型）」について（資料 2）
2. 神戸学院大学と大学コンソーシアムひょうご神戸との施設の共同利用について（資料 3）
3. 第 22 回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム
(2025 年度兵庫県開催) について（資料 4）
4. 企業課題解決プログラムについて（資料 5）
 - ・関西国際大学
 - ・流通科学大学
5. その他

III. 連絡・調整事項

1. ひょうご産官学連携協議会 2024 年度活動報告会について

日 時：2025 年 3 月 21 日（金）13 時 45 分～14 時 30 分

2. 2025 年度 定時総会について

日 時：2025 年 6 月 11 日（水）15 時 00 分～16 時 30 分

場 所：オンライン会議（ZOOM）

議事案：2024 年度 事業報告・決算について/役員の選任について

3. 第 22 回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム（2025 年兵庫県開催）について

日 時：2025 年 8 月 30 日（土）13 時～19 時 30 分

2025 年 8 月 31 日（日）10 時～12 時

場 所：神戸学院大学 ポートアイランド第 1 キャンパス

テーマ：「激変する将来社会を切り拓く新たな人材の育成に向けて

～不易流行で考える大学間連携と産官学連携～」

4. その他

以上

<資料一覧>

資料 1-1：2025 年度 事業委員会事業計画・予算（案）一覧

資料 1-2：2025 年度 各事業委員会の事業計画及び予算詳細（案）

資料 1-3：2025 年度 大学コンソーシアムひょうご神戸予算（案）

資料 2：令和 6 年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ 3 P F 型）申請結果について

資料 3：神戸学院大学 共同施設利用ガイドライン

資料 4：第 22 回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム（2025 年度兵庫県開催）について

資料 5-1：企業課題解決プログラムパンフレット

資料 5-2：2025 年度企業課題解決プログラム 企業課題一覧

資料 5-3：関西国際大学×和田興産株式会社の取組について

資料 5-4：ワコーレフォトコンテストチラシ（兵庫県立大学×和田興産株式会社）

資料 5-5：流通科学大学の取組について

2025年度 事業計画・予算（案）一覧

委員会	委員長校	副委員長校	中長期計画Ⅱ期			実施プログラム	達成目標	活動指標	コンソ予算	受託事業	委員会予算	合計		
			柱		課題									
国際交流	兵庫県立大学	神戸市外国語大学	柱2	“ひょうご神戸”の国際性を活かしたグローバル教育支援	⑤	外国人留学生と日本人学生等の交流促進	取組1	兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 ②参加者数 2500名以上/5年	各年参加者数 500名以上	0	9,625	100	9,775
							取組2	加盟校の国際交流プログラムとの連携促進事業 ①学生海外派遣プログラム ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 ②参加者数 10件以上/5年	プログラム数 2件/年	50	0		
学生交流	神戸常盤大学	神戸学院大学	柱1	地域の活性化に資する人材育成のための連携	③	大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進	取組1	テーマ型の学生交流プロジェクトの実施「WILL BEプロジェクト」	各年参加者数50名以上	参加加盟数10校以上/年	1,050	0	100	7,119
							取組2-1	学生発信ブランディング 「加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報」	情報公開数200取組以上	各加盟校からの情報提供/年1回以上 情報公開数40取組以上/年	200	0		
							取組2-2	学生発信ブランディング 「若者による『震災の教訓を繋ぐプロジェクト』SNS等での情報発信」			0	5,769		
教育連携	神戸大学	大手前大学	柱3	県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供	⑦	大学間連携による多様な教育ニーズへの対応	取組1	単位互換事業	各年開放科目数 10科目以上	送り出し校数・5校/年、参加学生数30名	565	0	100	700
							取組2	多様な学修機会の提供	各年プログラム数 5件以上	参加者数 50人以上/年	35	0		
キャリア	関西学院大学	関西福祉大学 甲南女子大学 神戸国際大学	柱1	地域の活性化に資する人材育成のための連携	①	地域の活性化のための県内企業への就職率の向上	取組1-1	「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プログラム	①本プログラムへの参加を通じて、兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 ②参加者数 2500名（学生数250名以上、教職員数250名以上）以上/5年	各年参加者数 450名以上	0	3,938	100	14,679
							取組1-2	「尼崎市」インターンシップ等推進事業（大学生等向けオープンカンパニー） 尼崎市プロボーザル申請中			0	1,339		
							取組2	県内企業・団体等の魅力を情報発信	情報公開企業・団体数120社以上		0	0		
			柱2	“ひょうご神戸”の国際性を活かしたグローバル教育支援	④	外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進	取組1-1①	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム	①日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合70%以上 ②参加留学生数 2500名以上/5年	各年参加者数500名以上	1,600	0		
							取組1-1②	「尼崎市」インターンシップ等推進事業（外国人留学生向けインターンシップ） 尼崎市プロボーザル申請中			0	1,411		
							取組1-2	「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業			0	6,291		
高大連携	関西国際大学	神戸親和大学	柱1	地域の活性化に資する人材育成のための連携	②	県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続	取組1	大学と高等学校の意見交換会の実施「ひょうご高等学校大学コンソーシアム」	各年参加校数 20校以上	意見交換会等の実施/年1回以上	300	0	100	600
							取組2	加盟校の魅力を情報発信	各年情報提供先数 高等学校等200か所以上	大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上	200	0		
FD・SD	甲南大学	神戸市看護大学	柱3	県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供	⑥	大学教職員の研修機会の提供と交流の促進	取組1	加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開	各年セミナー 5件以上	参加者数100人以上/年	60	0	100	600
							取組2	FD・SD情報交換会、セミナー等の開催	各年参加者数 50名以上	開催数：3回以上/年	440	0		
企画運営	関西学院大学	神戸学院大学	柱3	県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供	⑧	県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進	取組1	リカレント教育の普及促進に向けた取組	各年参加者数 50名以上	大学・企業関係者による講演・意見交換会（年1回以上）	0	426	0	8,809
							取組2	加盟校のリカレント教育に関する情報発信	各年10校以上	大学・企業関係者による講演・意見交換会（年1回以上）	0			
			柱4	県内大学が活性化する大学連携組織としての運営体制の構築	⑨	大学資源を活用する地域プラットフォームの形成	取組1	大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築	大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充：参加者数50名以上/年	大学・企業関係者による意見交換会（年1回以上）	3,300	4,583		
							取組2	緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築	緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築：参加校・団体数10校・団体以上/年	大学・企業関係者による意見交換会（年1回以上）		0		
					⑩	県内大学が活性化する事業運営体制の整備	取組1	加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進	加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築 アンケートの実施 1回以上/年	企画運営委員会等における懇談の実施（年10回以上）	500	0		
中長期計画Ⅱ期														
			柱1			柱2								
			柱3			柱4								
										8,300	33,382	600	42,282	

【2025年度 国際交流委員会 事業計画】(案)

委員長校	兵庫県立大学
副委員長校	神戸市外国語大学
委員校 (全:26校)	明石工業高等専門学校、芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、関西学院短期大学、芸術文化観光専門職大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸海星女子学院大学、神戸大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学、神戸女学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、流通科学大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進
取組1	兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業
達成目標	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の80%以上(期間中2回測定) ②参加者数 2500名以上/5年
活動指標	参加者数 500名以上/年
取組2	加盟校の国際交流プログラムとの連携促進事業 ①学生海外派遣プログラム ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム
達成目標	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の80%以上(期間中2回測定) ②プログラム数 10件以上/5年
活動指標	プログラム数 2件/年

目的
「国際都市神戸」を有する兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟するコンソーシアムとしてグローバル人材育成を目指した事業を展開する。

予算額	課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進	
	【取組1】 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業	9,625,000円 (受託事業収入)
	【取組2】 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進事業 ①学生海外派遣プログラム ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム	50,000円

期待される効果
1. 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業 - 企画チームにおいて学生が主体的に学ぶことによる行動変容や、大学連携・産官学連携による留学生支援の新たな課題とニーズへの取組促進、地域や企業へ高度外国人材としての留学生の理解促進等の効果が期待される。 - 日本人学生や地域の高校生等の海外機運醸成、留学促進等、グローバル人材の育成が期待される。 - 留学生が地域で活躍したり、外国人への防災教育等の実施を通して、多文化共生社会の地域での拠点となることが期待される。 2. 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進事業 - 各加盟校の強み・特徴を活かした国際交流プログラムを加盟校に開放することで、自学では得ることができない学びの経験とネットワークの構築の機会を学生に提供でき、加盟校の学生の学びが深まり、人脈が広がることが期待される。 - 加盟校が抱える国際交流の課題を加盟校間で共有し、解決に向けたプログラムを実施することで、加盟校全体の国際交流の課題解消、多文化共生社会で活躍する学生の育成に繋がる効果が期待される。

【2025年度 国際交流委員会 事業予算】(案)

(単位：円)

		予算	各プログラム 予算				委員会 予算	
			【取組1】		【取組2】			
			兵庫国際交流会館における 国際交流拠点推進事業 (JASSO受託事業)		加盟校の国際交流プログラムとの 連携促進事業			
			内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額
収入	会費収入	150,000				50,000		100,000
	助成事業収入	0						
	受託事業収入	9,625,000	JASSO受託事業収入	9,625,000				
	プログラム収入	0						
	雑収入	0						
	戻入金	0						
	計	9,775,000	9,625,000		50,000		100,000	
支出	会議費	70,000	会議費	50,000			会議費	20,000
	旅費交通費	150,000	旅費	100,000	旅費交通費	20,000	旅費交通費	30,000
	通信運搬費	70,000	郵便、通信費	50,000			通信運搬費	20,000
	消耗品費	60,000	消耗品費	60,000				
	新聞図書費	10,000	新聞図書費	10,000				
	印刷製本費	30,000			印刷製本費	30,000		
	光熱水料費	0						
	賃借料	40,000	賃借料	40,000				
	保険料	0	保険料					
	謝金	1,201,000	諸謝金	1,181,000			謝金	20,000
	租税公課	0						
	支払手数料	22,000	振込手数料	22,000				
	諸会費	0						
	委託費	852,000	H P制作費・業務委託	852,000				
	人件費	7,260,000	コーディネーター	7,260,000				
	接待交際費	0						
	支払支援金	0						
	雑費	10,000					雑費	10,000
	計	9,775,000	9,625,000		50,000		100,000	

収入-支出	0
-------	---

【2025年度 学生交流委員会 事業計画】(案)

委員長校	神戸常盤大学
副委員長校	神戸学院大学
委員校 (全:26校)	芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院大学、関西学院短期大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学、神戸女学院大学、神戸女子大学、神戸女子短期大学、神戸親和大学、頌栄短期大学、園田学園大学、姫路大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進
取組1	<テーマ型の学生交流プロジェクトの実施>WILL BE プロジェクト
達成目標	各年参加者数50名以上
活動指標	参加加盟校数10校以上/年
取組2	<学生発信ブランディング>加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報の実施
達成目標	情報公開数200取組以上
活動指標	各加盟校からの情報提供/年1回以上 情報公開数40取組以上/年

目的
大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携」の推進に向けて、以下の取組課題について事業推進を行う。 【取組課題③】大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進 年間を通し各委員校からの提案を協議し、大小問わず、魅力的、そして学生が地元地域への理解を深め、魅力を感じることができるプログラムを予算範囲内で可能な限り実施し、学生交流を活性化させることを目的とする。 上記の体制の構築並びに、必要な新規のプロジェクト事業は本委員会にて実施する。

予算額	課題③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進		
	取組1	テーマ型の学生交流プロジェクト「WILL BEプロジェクト」	1,050,000円
	取組2-1	学生発信ブランディング「加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報」	200,000円
	取組2-2	学生発信ブランディング 若者による「震災の教訓を繋ぐプロジェクト」 SNS等での情報発信	5,769,100円 (受託事業収入)

期待される効果
1.テーマ型の学生交流プロジェクト「WILL BEプロジェクト」 大学の枠を超えて、加盟校の学生たちが地域・企業との連携・協働するテーマ型の活動に取り組むことは、大学4年間の学生生活の充実に資する効果が期待できる。また、自らの経験を通じて、学生が地域の魅力や課題について、自ら考え、行動する力が育まれる機会を提供することは、地域で活躍する人材の育成に寄与する効果が期待できる。 2-1.学生発信ブランディング「加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報」 大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページを通じて、地域人材として学生が重要な役割を果たしていることを広く社会に周知することは、大学が取り組む地域貢献の理解促進に寄与することが期待できる。 2-2.学生発信ブランディング 若者による「震災の教訓を繋ぐプロジェクト」 SNS等での情報発信 阪神・淡路大震災を経験したコンソーシアムとして、震災を知らない世代の加盟校学生たちがSNS等を活用した情報発信活動を実施することは、オールひょうごとして、兵庫県内外に防災・減災への意識向上や取組の活性化に寄与することが期待できる。

【2025年度 学生交流委員会 事業予算】(案)

(単位：円)

		予算	各プログラム 予算						委員会 予算	
			取組1		取組2-1		取組2-2			
			WILL BE プロジェクト 「テーマ型の学生交流プロジェクト」		学生発信ブランディング 「加盟校・学生の地域活性化に関わる 取組広報」		学生発信ブランディング 若者による「震災の教訓を繋ぐ プロジェクト」 SNS等での情報発信			
			内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額
収入	会費収入	1,350,000		1,050,000		200,000				100,000
	助成事業収入	0								
	受託事業収入	5,769,100					兵庫県受託事業	5,769,100		
	プログラム収入	0								
	雑収入	0								
	戻入金	0								
	計	7,119,100	1,050,000		200,000		5,769,100		100,000	
支出	会議費	40,000	交流会	30,000					会議費	10,000
	旅費交通費	1,260,000	旅費交通費	50,000	旅費交通費	20,000	日常活動 全国コンソ登壇者交通費	1,180,000	旅費交通費	10,000
	通信運搬費	366,600	通信費・郵送費等	20,000	通信費・郵送費等	120,000	通信費等 HP製作費	196,600	通信費・郵送費等	30,000
	消耗品費	311,500	消耗品	30,000			消耗品	272,500	消耗品	9,000
	新聞図書費	0								
	印刷製本費	300,000	チラシ製作費等	50,000			全国コンソ（予稿集・報告集）作成	250,000		
	光熱水料費	0								
	賃借料	690,000	会場費	250,000			会場費 全国コンソパネル展示費	430,000	会場費等	10,000
	保険料	0								
	謝金	200,000					全国コンソ講師謝金	200,000		
	租税公課	0								
	支払手数料	21,000	振込手数料等	20,000					振込手数料	1,000
	諸会費	50,000					全国コンソ等参加・広報・ 情報交換会学生参加費	50,000		
	委託費	270,000			HP更新費等	60,000	HP更新等	180,000	各プログラムHP等 に係る予備費	30,000
	人件費	3,010,000					職員賃金・通勤旅費他	3,010,000		
	接待交際費	0								
	支払支援金	600,000	学生企画経費等	600,000						
	雑費	0								
	計	7,119,100	1,050,000		200,000		5,769,100		100,000	

収入－支出	0
-------	---

【2025年度 教育連携委員会 事業計画】(案)

委員長校	神戸大学
副委員長校	大手前大学
委員校 (全:22校)	大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、関西学院短期大学、甲南大学、神戸医療未来大学 神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭大学 神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応
取組1	単位互換事業の実施
達成目標	各年開放科目数10科目以上
活動指標	参加学生数30名、(送り出し校数5校以上)/年
取組2	多様な学修機会の提供
達成目標	各年プログラム数5件以上
活動指標	参加者数50名以上/年

目的
加盟校の教育・研究の質を高める「多元的学び」を提供する取り組みとして、加盟校の教育事業についての相互連携、教育資源及びテクノロジー活用に関する相乗効果を図る。「大学間連携による多様な教育ニーズ」に対応する教育活動を通じて、多様な学生の交流を促進し、学修動機と学修経験の強化、教育効果の向上を目指す。 さらに、学生の所属校の垣根を越えた学びに対して単位認定の道を開くことで、学生が幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性の涵養を図るとともに、コンソーシアム事業への参画の動機づけや、地域貢献活動の実現も期待する。

予算額	課題⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応		
	取組1	単位互換事業	565,000円
	取組2	多様な学修機会の提供事業	35,000円

期待される効果
1. 単位互換事業の実施 (1)「多様なメディアを高度に利用した」授業科目を本格的に取り入れることで、大学間の地理的・時間的課題を解消し、より多くの学生に大学の枠を超えた学びの場の提供をすることによる教育効果の向上。 (2)コンソーシアム事業(国際交流、地域連携、社会連携等)に対する学生への意識づけの促進。 2. 多様な学修機会の提供 (1)加盟校の教育資源を活用する「多元的学びの機会」を継続的に提供することによる、加盟校の教育事業についての相互連携、教育・研究の質の向上。 (2)異なる分野の学生等の交流促進による広い視野を持った人材の育成。

【2025年度 教育連携委員会 事業予算】(案)

(単位:円)

		予算	各プログラム 予算				委員会 予算	
			取組1		取組2			
			単位互換事業		多様な学修機会の提供事業			
			内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額
収入	会費収入	700,000		565,000		35,000		100,000
	助成事業収入	0						
	受託事業収入	0						
	プログラム収入	0						
	雑収入	0						
	戻入金	0						
	計	700,000	565,000		35,000		100,000	
支出	会議費	10,000					会議費	10,000
	旅費交通費	10,000					旅費交通費	10,000
	通信運搬費	0						
	消耗品費	10,000					消耗品費	10,000
	新聞図書費	0						
	印刷製本費	255,000	ポスター・チラシ制作費	185,000			資料印刷費	70,000
	光熱水料費	0						
	賃借料	0						
	保険料	0						
	謝金	80,000	ポスター・チラシデザイン謝金	80,000				
	租税公課	0						
	支払手数料	1,000			振込手数料	1,000		
	諸会費	34,000			eラーニング協議会会費	34,000		
	委託費	300,000	単位互換HP更新費	300,000				
	人件費	0						
	接待交際費	0						
	支払支援金	0						
	雑費	0						
	計	700,000	565,000		35,000		100,000	

収入－支出	0
-------	---

【2025年度 キャリア委員会 事業計画】(案)

委員長校	関西学院大学
副委員長校	関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大学
委員校 (全：23校)	芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院短期大学、甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸松蔭大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、宝塚医療大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題①地域の活性化のための県内企業への就職率の向上
取組1	大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施
達成目標	①本プログラムへの参加を通じて、兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上 ②参加者数 2500名（学生数2250名以上、教職員数250名以上）以上/5年
活動指標	各年参加者数 450名以上（学生数400名以上、教職員数50名以上）
取組2	県内企業・団体等の魅力を情報発信
達成目標	情報公開企業・団体数120社以上
活動指標	企業情報の追加掲載 2種類以上
課題	課題④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進
取組1-1	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施
達成目標	①本プログラムへの参加を通じて、日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上 ②参加留学生数 2500名以上/5年
活動指標	各年参加留学生数500名以上

目的
兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟する大学間連携組織の特徴を生かして、グローバル、ローカルに活躍する人材育成を目指す事業を、県内企業、行政、加盟校キャリアセンターと共に展開する。

予算額	課題①地域の活性化のための県内企業への就職率の向上		
	取組1-1	「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト	3,938,050円 (受託事業収入)
	取組1-2	「尼崎市」インターンシップ等推進事業（大学生等向けオープンカンパニー）	1,339,000円 (受託事業収入)
	取組2	県内企業・団体等の魅力を情報発信	0円
	課題④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進		
	取組1-1①	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム	1,600,000円
	取組1-1②	「尼崎市」インターンシップ等推進事業（外国人留学生向けインターンシップ）	1,411,000円 (受託事業収入)
	取組1-2	「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業	6,291,000円 (受託事業収入)

期待される効果
- 地域創生の推進にあたり県外への人口流出を抑制するために、県内大学卒業生の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深め共に連携する機会を提供することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、大学生の県内企業への理解不足を解消し、地域の活性化を実現することが期待される。 - 地域の活性化のためのU/Iターン就職の促進と地域産業ニーズに対応した人材育成が期待できる。 - 各加盟校単独では実施が困難と思われる、「留学生に特化したインターンシップ」や「合同企業説明会」実施に向けて、持続可能な仕組みづくりが期待される。 - 外国人留学生を企業が受け入れるための体制支援を強化し、外国人留学生採用のためのワンストップ相談窓口をコンソが担うことで、大学、行政、企業が連携した新たなネットワークを構築が期待できる。

【2025年度 キャリア委員会 事業予算】（案）

（単位：円）

		予算	各プログラム 予算												委員会 予算	
			①取組1-1		①取組1-2(予定)		①取組2		④取組1-1①		④取組1-1②(予定)		④取組1-2			
			大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職 促進プロジェクト		「尼崎市」インターンシップ等推進事業 (大学生等向けオープンカンパニー)		県内企業・団体等の魅力を情報発信		留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム		「尼崎市」インターンシップ等推進事業 (外国人留学生向けインターンシップ)		外国人留学生採用ワンストップ支援事業			
			内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額
収入	会費収入	1,700,000							会費収入	1,600,000					会費収入	100,000
	助成事業収入	0														
	受託事業収入	12,979,050	兵庫県受託事業	3,938,050	尼崎市受託事業	1,339,000					尼崎市受託事業	1,411,000	兵庫県受託事業	6,291,000		
	プログラム収入	0														
	雑収入	0														
	戻入金	0														
	計	14,679,050	3,938,050		1,339,000		0		1,600,000		1,411,000		6,291,000		100,000	
支出	会議費	0														
	旅費交通費	310,000	打合せ交通費	60,000	打合せ交通費	50,000					打合せ交通費	50,000	打合せ交通費	200,000		
	通信運搬費	430,000	チラシ送付費	30,000	HP作成・チラシ送付費・情報発信	200,000					HP作成・チラシ送付費・情報発信	200,000	チラシ送付費	200,000		
	消耗品費	320,000	消耗品費	100,000	消耗品費	100,000					消耗品費	61,000	消耗品費	120,000		
	新聞図書費	0														
	印刷製本費	400,000	チラシ等印刷費	100,000	チラシ作成費	30,000							チラシ等印刷費	200,000	資料印刷費	70,000
	光熱水料費	0														
	賃借料	938,000	イベント会場費・PCリース	338,000					イベント会場費・PCリース	300,000			イベント会場費・PCリース	300,000		
	保険料	40,000				40,000										
	謝金	490,000	講師謝金	140,000					講師謝金	250,000			講師謝金	100,000		
	租税公課	55,000	収入印紙	10,000	収入印紙	5,000							収入印紙	10,000	講師軽食等	30,000
	支払手数料	20,000	振込手数料	10,000									振込手数料	10,000		
	諸会費	45,000	会費	45,000												
	委託費	1,650,000							HP製作費・業務委託費	650,000			専門家派遣	1,000,000		
	人件費	8,570,050	コーディネーター費	3,105,050	コーディネーター費	914,000			パート・アルバイト代	400,000	コーディネーター費	1,100,000	コーディネーター・相談員費	4,151,000		
	雑費	0														
	計	14,679,050	3,938,050		1,339,000		0		1,600,000		1,411,000		6,291,000		100,000	

収入－支出	0
-------	---

【2025年度 高大連携委員会 事業計画】(案)

委員長校	関西国際大学
副委員長校	神戸親和大学
委員校 (全:16校) ※2024年度 登録大学	関西学院大学、関西学院短期大学、甲南大学、神戸大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸松蔭大学、 神戸常盤大学、頌栄短期大学、園田学園大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続
取組1	大学と高等学校の意見交換会の実施「ひょうご高校大学コンソーシアム」
達成目標	各年参加校数20校以上
活動指標	意見交換会等の実施/年1回以上
取組2	加盟校の魅力を情報発信
達成目標	各年情報提供先数 高等学校等200校以上
活動指標	大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載 アンケート等の実施/年1回以上

目的
大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携」の推進に向けて、以下の取組課題について、事業推進を行う。
【取組課題②】県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続 上記の体制の構築並びに、必要な新規のプロジェクト事業は本委員会にて実施する。

予算額	課題②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続		
	取組1	大学と高等学校の意見交換会の実施「ひょうご高校大学コンソーシアム」	300,000円
	取組2	加盟校の魅力を情報発信	200,000円

期待される効果
1. 大学と高等学校の意見交換会の実施 兵庫県立高等学校と設置した意見交換の場「ひょうご高校大学コンソーシアム」を継続的に開催していくことにより、県下大学と高校の高大連携をめぐる多くの課題を共有し、県内大学と高校における教育の連携を通じた人材育成の取り組みを促進する。大学と高校教職員の相互理解と人的ネットワークの構築が期待できる。 2. 加盟校の魅力を情報発信 高校並びに教職員・学生に対して、大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校の魅力を伝えることで、大学での学びに対する理解を深め、進路選択と県内大学への進学率の向上に寄与する。さらには、生徒の大学進学後の学生生活の充実と大学で主体的に学び続ける意欲を高める効果が期待できる。

【2025年度 高大連携委員会 事業予算】(案)

(単位:円)

		予算	各プログラム 予算				委員会 予算	
			取組1		取組2			
			大学と高等学校の意見交換会の実施 「ひょうご高校大学コンソーシアム」		加盟校の魅力を情報発信			
			内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額
収入	会費収入	600,000		300,000		200,000		100,000
	助成事業収入							
	受託事業収入							
	プログラム収入							
	雑収入							
	戻入金							
	計	600,000	300,000		200,000		100,000	
支出	会議費	20,000	お茶代等	20,000				
	旅費交通費	30,000	交通費	30,000				
	通信運搬費	70,000			通信・郵送費等	50,000	通信運搬費等	20,000
	消耗品費	40,000	消耗品	10,000			消耗品	30,000
	新聞図書費	10,000					参考図書	10,000
	印刷製本費	50,000			チラシ等	50,000		
	光熱水料費	0						
	賃借料	65,000	会場費	35,000			会場費	30,000
	保険料	0						
	謝金	150,000	謝金	150,000				
	租税公課	0						
	支払手数料	5,000	振込手数料	5,000				
	諸会費	10,000					フォーラム等参加費	10,000
	委託費	150,000	HP更新費等	50,000	HP更新費等	100,000		
	人件費	0						
	接待交際費	0						
	支払支援金	0						
	雑費	0						
	計	600,000	300,000		200,000		100,000	

収入－支出	0
-------	---

【2025年度 FD・SD委員会 事業計画】(案)

委員長校	甲南大学
副委員長校	神戸市看護大学
委員校 (全:24校)	芦屋大学、関西国際大学、関西学院大学、関西学院短期大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸松蔭大学、神戸女子大学、神戸女子短期大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、神戸薬科大学、顕栄短期大学、園田学園大学、宝塚医療大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫教育大学、兵庫県立大学、流通科学大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題⑥大学教職員の研修機会の提供と交流の促進
取組1	加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開
達成目標	各年セミナー5件以上
活動指標	参加者数100人以上/年
取組2	<FD・SD情報交換会、セミナー等の開催> 大学教育等に関する講演会等の開催
達成目標	各年参加者数50名以上
活動指標	開催数:3回以上/年

目的
大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「3. 県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供」の推進に向けて、以下の取組課題について、事業推進を行う。 【取組課題⑥】大学教職員の研修機会の提供と交流の促進 教職員の資質を向上させることを目的とした研修の機会を継続的に提供する。県下の大学等高等教育機関の関係者に研修交流機会を提供することにより、相互の立場で具体的な施策に結びつく議論が行われる、関連な意見交換の場を創出する。 以上の体制の構築並びに、必要な取り組みは本委員会にて実施する。

予算額	課題⑥大学教職員の研修機会の提供と交流の促進		
	取組1	加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開	60,000円
	取組2	FD・SD情報交換会、セミナー等の開催	440,000円

期待される効果
1.加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開 通年を通して情報共有の仕組みを構築し、大学間で多様な研修プログラムを共有することにより、加盟校教職員の資質向上に寄与することが期待できる。 2.FD・SD情報交換会、セミナー等の開催 大学教育が直面している喫緊の課題に関する情報を共有することにより、高等教育改革推進に関する教職員の意欲を高める効果が期待できる。また、加盟校の担当者間での情報交換を通じて、大学間の人材交流の促進も期待できる。

【2025年度 FD・SD委員会 事業予算】（案）

（単位：円）

		予算	各プログラム 予算				委員会 予算	
			取組1		取組2			
			加盟校が実施する FD・SDセミナーの公開		FD・SD情報交換会、 セミナー等の開催			
			内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額
収入	会費収入	600,000		60,000		440,000		100,000
	助成事業収入	0						
	受託事業収入	0						
	プログラム収入	0						
	雑収入	0						
	戻入金	0						
	計	600,000	60,000		440,000		100,000	
支出	会議費	40,000			情報交換会・懇親会	30,000	会議費	10,000
	旅費交通費	70,000			講師等交通費	60,000	旅費交通費	10,000
	通信運搬費	60,000			通信運搬費	30,000	通信運搬費	30,000
	消耗品費	19,000			消耗品費	10,000	消耗品費	9,000
	新聞図書費	0						
	印刷製本費	65,000			資料コピー代	65,000		
	光熱水料費	0						
	賃借料	30,000			会場費等	20,000	会場費等	10,000
	保険料	0						
	謝金	220,000			講師謝金等	220,000		
	租税公課	0						
	支払手数料	6,000			振込手数料	5,000	振込手数料	1,000
	諸会費	0						
	委託費	90,000	HP更新費等	60,000			各プログラムHP等に 係る予備費	30,000
	人件費	0						
	接待交際費	0						
	支払支援金	0						
	雑費	0						
	計	600,000	60,000		440,000		100,000	

収入－支出	0
-------	---

【2025年度 企画運営委員会 事業計画】(案)

委員長校	関西学院大学
副委員長校	神戸学院大学
委員校 (全:11校)	関西国際大学、甲南大学、神戸大学、神戸松蔭大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、兵庫教育大学、兵庫県立大学 芸術文化観光専門職大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進
取組1	リカレント教育の普及促進に向けた取組
達成目標	各年参加者数 50名以上
活動指標	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)
取組2	加盟校のリカレント教育に関する情報発信
達成目標	各年10校以上
活動指標	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)
課題	課題⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成
取組1	大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築
達成目標	大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充 参加者数 50名以上/年
活動指標	大学・企業関係者による意見交換会(年1回以上)
取組2	緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築
達成目標	緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築 参加校・団体数 10校・団体以上/年
活動指標	大学・企業関係者による意見交換会(年1回以上)
課題	課題⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備
取組1	加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進
達成目標	加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築 アンケートの実施 1回以上/年
活動指標	企画運営委員会等における懇談の実施(年10回以上)

目的
大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「3.県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供」と柱「4.県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築」に向けて、以下の取組課題3点について、取り組む。

予算額	課題⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進		
	取組1・2	リカレント教育の普及促進に向けた取組 加盟校のリカレント教育に関する情報発信	426,000円 (受託事業収入)
	課題⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成		
	取組1-1	「兵庫県」大学生等インターンシップ推進事業～テーマ型キャリア教育～(仮称)	4,583,000円 (受託事業収入)
	取組1-2	第22回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム	2,300,000円
	取組2	賛助会員と加盟校の懇親会、企業課題解決プログラム、リスクマネジメント等	1,000,000円
	課題⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備		
	取組1	加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進	500,000円

期待される効果
【取組課題⑧】「県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進」 近年、加盟校においても取組が進む社会人教育に着目して、加盟校並びに産官学連携のネットワークを活用した「リカレント教育」の普及促進に寄与する。加盟校の特徴を活かしたリカレント教育の理解促進を図ることができる。 【取組課題⑨】大学資源を活用する地域プラットフォームの形成 定期的に加盟校の情報を収集することで、地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充、並びに、緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築ができる。 【取組課題⑩】県内大学が活性化する事業運営体制の整備 事業運営体制が整備されることで、同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進など、加盟校のニーズと実態に合わせた事業運営を実現できるようになる。 加盟校が協働して大学間連携事業に取り組むことで、県内大学の活性化につながる。

【2025年度 企画運営委員会 事業予算】（案）

（単位：円）

予算			各プログラム 予算										委員会 予算	
			⑧取組１・２		⑨取組1-1		⑨取組1-2		⑨取組2		⑩取組 1			
			県内大学を活用した 社会人の学び直しの推進		大学資源を活用する地域プラットフォームの形成						県内大学が活性化する 事業運営体制の整備			
					兵庫県受託事業「テーマ型キャリア教育」(仮称)		全国コンソ		懇親会・企業課題P・リスクマネジメント					
			内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額
収入	会費収入	1,500,000							1,000,000		500,000			
	助成事業収入	0												
	受託事業収入	5,009,000	兵庫県受託事業	426,000	兵庫県受託事業	4,583,000								
	プログラム収入	2,300,000					全国コンソ	2,300,000						
	雑収入	0												
	戻入金	0												
	計	8,809,000	426,000		4,583,000		2,300,000		1,000,000		500,000		0	
支出	会議費	1,200,000					SDワークショップ・ 情報交換会会議費等	800,000	懇親会	400,000				
	旅費交通費	382,000	交通費	40,000	交通費	172,000	全国コンソ講師交通費	120,000	企業課題プログラム旅費交通費	50,000				
	通信運搬費	243,600	通信費	80,000	通信費	138,600	パンフレット等郵送費	25,000						
	消耗品費	148,600	文具等	10,000	文具等	138,600								
	新聞図書費	50,000					加盟校配布用全国コンソ報告書	50,000						
	印刷製本費	1,413,300			ポスター作成他	113,300	リーフレット 予稿集作成	600,000	新会員向け勧誘チラシ作成	300,000	コンソパンフ 20年のあゆみ	400,000		
	光熱水料費	0												
	賃借料	587,900	会場費等	20,000	会場費・リース代	262,900	会場費等	155,000	懇親会会場費	150,000				
	保険料	0												
	謝金	469,500	謝金	120,000	講師謝金	49,500	講師謝金	250,000	リスクマネジメント講師謝金	50,000				
	租税公課	200	収入印紙	200										
	支払手数料	5,800	振込手数料	5,800										
	諸会費	0												
	委託費	300,000					パネル・ポスター展示	150,000	HP更新	50,000	HP更新	100,000		
	人件費	3,858,100	人件費	150,000	人件費	3,708,100								
	接待交際費	0												
	支払支援金	0												
	雑費	150,000					司会学生等 Amazonギフト券	150,000						
	計	8,809,000	426,000		4,583,000		2,300,000		1,000,000		500,000		0	

収入－支出	0
-------	---

2025年度 予算(案)

(単位：千円)

区分	2024年度 予算	2025年度 予算 (案)	前年計画差	備考
収入				
会費収入	20,107	20,601	494	注1
特別会費 (タイプ5(I)型・3PF型)	19,600	22,440	2,840	
受託事業収入	21,549	33,382	11,833	注2
共催事業収入	0	0	0	
助成事業収入	0	0	0	
臨時的収入	0	2,300	2,300	注3 全国コンソ
雑収入	0	0	0	
戻入金				
当期収入計	61,256	78,723	17,467	(a)
前期繰越金	43,515	43,522	7	(b)
計	104,771	122,245	17,474	

支出	コンソ予算	受託事業等	合計	コンソ予算	受託事業等	合計		
国際交流事業	50	9,625	9,675	50	9,625	9,675	0	注2-1 受託事業 9,625
学生交流事業	1,250	0	1,250	1,250	5,769	7,019	5,769	注2-2 受託事業 5,769
教育連携事業	600	0	600	600	0	600	0	
キャリア事業	1,600	11,424	13,024	1,600	12,979	14,579	1,555	注2-3, 2-4, 2-5 受託事業 12,979
高大連携事業	500	0	500	500	0	500	0	
FD・SD事業	500	0	500	500	0	500	0	
企画運営委員会	1,500	500	2,000	3,800	5,009	8,809	6,809	注2-6, 2-7 受託事業 5,009 /注3 全国コンソ
	6,000	21,549	27,549	8,300	33,382	41,682	14,133	
各事業委員会の事務経費			600			600	0	
事業予算計			28,149			42,282	14,133	
事務局人件費			29,800			33,000	3,200	委託事業を除く事務局人件費
管理・共通運営費等			3,300			3,300	0	
管理・共通運営費等計			33,100			36,300	3,200	
当期支出計			61,249			78,582	17,333	(c)
当期収支差額			7			141	134	(a) - (c)
次期繰越金			43,522			43,663	141	(a) + (b) - (c)
計			104,771			122,245	17,474	

注1 会員数34 (29大学、4短期大学・短期大学部、1高等専門学校) (29法人)
 在籍学部学生総数101,242人(2024年5月1日現在 学校基本調査)
 賛助会員 企業58社

注2-1 独立行政法人日本学生支援機構「兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業」	国際交流委員会	9,625 (千円)
2-2 兵庫県「若者による震災の教訓を繋ぐプロジェクト」	学生交流委員会	5,769 (千円)
2-3 兵庫県「大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト」	キャリア委員会	3,938 (千円)
2-4 兵庫県「外国人留学生採用ワンストップ支援事業」	キャリア委員会	6,291 (千円)
2-5 尼崎市「インターンシップ等推進事業」(プロポーザル申請中)	キャリア委員会	2,750 (千円)
2-6 兵庫県「リカレント教育推進事業」	企画運営委員会	426 (千円)
2-7 兵庫県「大学生等インターンシップ推進事業」	企画運営委員会	4,583 (千円)
	合計	33,382 (千円)

注3 第22回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム開催に纏わる参加費収入(想定)

令和6年度私立大学等改革総合支援事業 タイプ3プラットフォーム型申請結果について

2025年3月21日
2024年度第3回ひょうご産官学連携協議会総会

私立大学等改革総合支援事業とは

私立大学等改革総合支援事業

令和6年度予算額
(前年度予算額)

112億円
112億円)



事業概要

未来を支える人材を育む特色ある教育研究の推進や高度研究を実現する体制・環境の構築、地域社会への貢献、社会課題を解決する研究開発・社会実装の推進など、自らの特色・強みや役割の明確化・伸長に向けた改革に全学的・組織的に取り組む大学等を重点的に支援する。

基本スキーム（イメージ）

※ 1校当たりの特別補助交付額：タイプ1, 3は1,100万円程度、タイプ2は2,600万円程度、タイプ4は1,700万円程度を想定（各選定校数等により変動。このほか、一般補助における増額措置。）

タイプ 1

「『Society5.0』の実現等に向けた特色ある教育の展開」

105校程度

- 「Society5.0」時代に求められる力を養う、総合知を育む文理横断的な教育プログラムの実施、学修の幅を広げる教育課程の工夫等、未来を支える人材育成のための教育機能の強化を促進
- 入学者選抜の充実強化、高等学校教育との連携強化等、高大接続改革への取組を支援

タイプ 2

「特色ある高度な研究の展開」

45校程度

- 研究基盤・支援体制の整備や国内外との頭脳循環の促進、他大学や研究機関等との連携による研究の推進など、特色ある研究の高度化・強化に向けた大学等の機能強化を促進

タイプ 3

「地域社会の発展への貢献」

125校程度（20～40グループ含む）

- 地域と連携した教育課程の編成や社会人の受入れ、地域の課題解決に向けた研究の推進など、地域の経済・社会、産業、文化等の発展に寄与する取組を支援
- 大学間、自治体・産業界等との連携を進めるためのプラットフォーム形成を通じた、地域と大学等双方の発展に向けた取組を支援

プラットフォーム型

タイプ 4

「社会実装の推進」

50校程度

- 産業連携本部の強化や企業との共同研究・受託研究、知的財産・技術の実用化・事業化、産業界と連携した社会実装の推進に向けた取組を支援

令和6年度は、全国の私立大学の約6割にあたる535校が申請
上記交付額＋経常費補助金（一般補助）の交付額が増額

ひょうご産官学連携協議会について

- 2017年10月 ひょうご産官学連携協議会設立
兵庫県「私立大学等改革総合支援事業に関する包括連携協定タイプ5」締結
兵庫県商工会連合会、兵庫県中小企業同友会と協定締結
- 2018年12月 兵庫県中小事業団体中央会と協定締結

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸 中長期計画第Ⅱ期 基本方針・概要図

【基本方針】

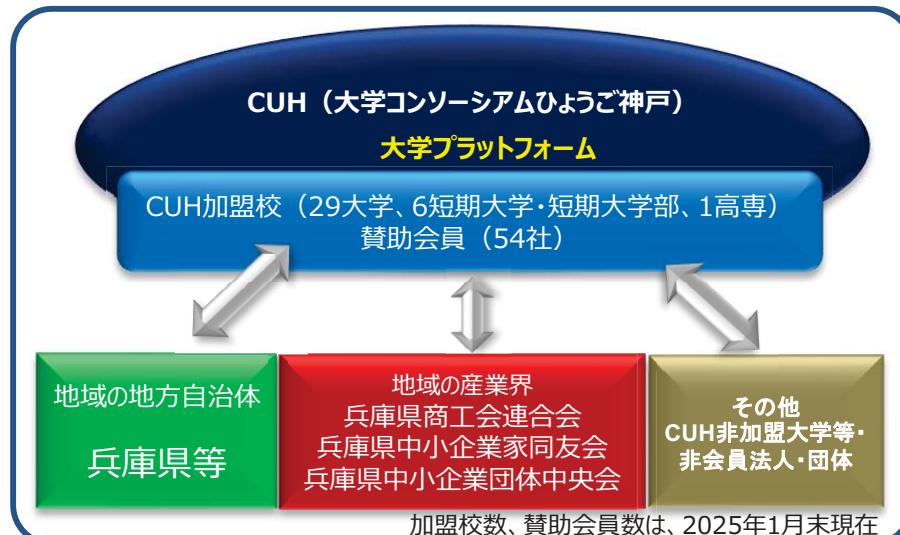
一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸の中長期計画Ⅰ期（2017年4月1日～2022年3月31日）における取組内容とその成果を発展的に継承して、中長期計画Ⅱ期（2022年4月1日～2027年3月31日）を策定する。

さらに、今後も想定される災害やコロナ禍における社会環境の変化への迅速な対応、人口減少社会・少子超高齢化社会、18歳人口の減少における大学をめぐる状況にも留意し、大学単独で取り組むには困難な課題について、大学プラットフォームの多面的な資源を活用して取り組む。大学間連携・産官学連携での人的交流ならびに人材育成、加盟校の多面的な教育活動に寄与する計画とする。

【ビジョン・目標】 大学間連携・産官学連携で「人がつながり、多様な学びを共創する“ひょうご神戸”」

- ・自治体、産業界とともに、「若者が育ち、活躍する県」であることのメッセージを発する。
- ・人生100年時代を迎え、多様な学びを提供する取組を通じて、地域と大学の魅力を県内外に発信する。
- ・大学間連携組織の特徴を生かした産官学連携のあり方として、「人」を繋ぐ、「組織」を繋ぐ、「情報」を集約できる活動を展開する。

プラットフォーム：ひょうご産官学連携協議会



【取り組みの概要】

1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携

- ① 地域の活性化のための県内企業就職率の向上
（加盟校学生と県内企業とのマッチングに向けた連携）
- ② 県内大学と高校間の連携による円滑な高大接続
- ③ 大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進

2. “ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル教育支援

- ④ 外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進
- ⑤ 外国人留学生と日本人学生等の交流促進

3. 県内大学の教育・研究の質を高める多面的学びの提供

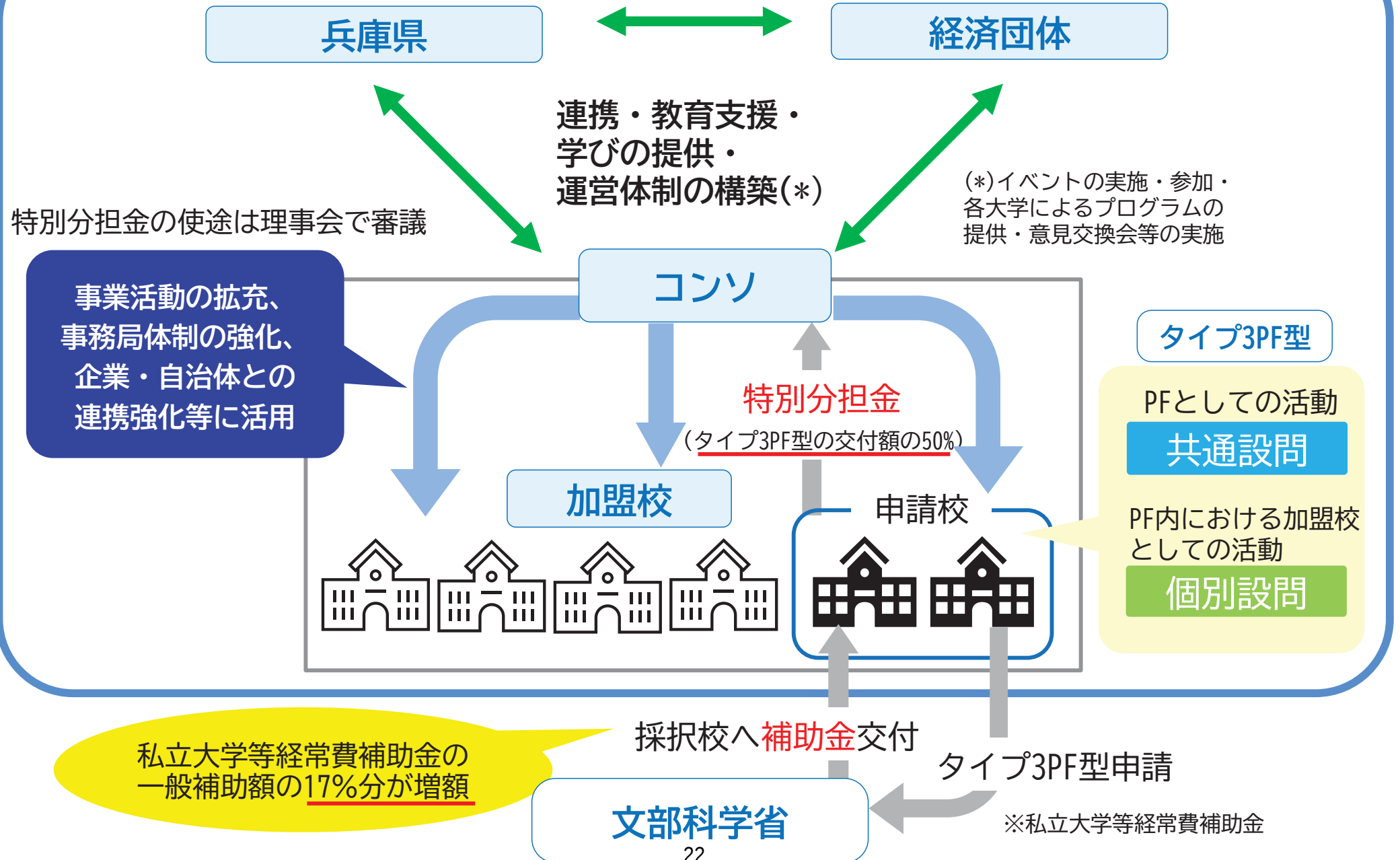
- ⑥ 大学教職員の研修機会の提供と交流の促進
- ⑦ 大学間連携による多様な教育ニーズへの対応
- ⑧ 県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進

4. 県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築

- ⑨ 大学資源を活用する地域プラットフォームの形成
- ⑩ 県内大学が活性化する事業運営体制の整備

タイプ3PF型申請とコンソの活動について

ひょうご産官学連携協議会



タイプ3PF型申請とコンソの活動について

■コンソの収入

1. 会費収入（正会員、賛助会員からの会費収入）
2. 特別会費（タイプ3特別分担金）
3. 受託事業収入（JASSO・兵庫県・尼崎市など）

【私立大学等改革総合支援事業への取組経緯】

	2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (R元年)	2020年度 (R2年)	2021年度 (R3年)	2022年度 (R4年)	2023年度 (R5年)	2024年度 (R6年)	2025年度 (R7年)									
予算額	176億円	131億円	147億円	114億円	110億円	112億円	112億円	112億円	103億円									
PF型 採択校/申請校 (%)	46校/61校 (75.4%)	23校/57校 (40.4%)	131校/195校 (67%)	131校/193校 (68%)	101校/175校 (58%)	111校/175校 (63%)	114校/171校 (67%)	80校/172校 (47%)	※タイプ3 合計で115校 程度									
申請タイプ	タイプ5 都市型	タイプ5 発展型Ⅰ	タイプ3 プラットフォーム型（都市型）															
個別申請校	個別 申請校	採択校	個別 申請校	採択校	個別 申請校	採択校	個別 申請校	採択校	個別 申請校	採択校	個別 申請校	採択校	個別 申請校	採択校	個別 申請校	採択校	個別 申請校	採択校
	14校	14校	19校	5校	7校	5校	8校	4校	9校	4校	9校	7校	9校	8校	14校	5校		
加盟校獲得金/校	19万円～ 2,000万円	1,000万円	800万円～ 920万円	800万円～ 920万円	800万円～ 920万円	320万円～ 1,035万円	405万～ 1,000万	700万～ 1,200万										
特別分担金	5,987万円	2,500万円	2,110万円	1,660万円	1,710万円	2,937万円	3,264万円	2,382万円										

8年間の特別分担金総額
約2億円以上！

令和6年度私立大学等改革総合支援事業 採択結果

1. タイプ3プラットフォーム型（共通設問22問、49点満点）

採択基準 = 32点（65%）

■ひょうご産官学連携協議会 = 43点（88%）

2. 個別申請（個別設問21問、48点満点）

採択基準 = 31点（65%）

※採択基準の推移

令和4年度：23点（48%）→ 令和5年度：24点（48%）→ 令和6年度：31点（65%）

■採択校 = 5校

関西学院大学
神戸学院大学
関西国際大学

甲南大学
神戸松蔭女子学院大学

※タイプ3プラットフォーム型選定校数の推移

令和4年度 111校／175申請校（63%）→ 令和5年度 114校／171申請校（67%）→
令和6年度 80校／172申請校（47%）

共通設問における今後の課題とPFとしての取組

1. 今年度の共通設問点数 = 43点/49点 (88%)

2. 今後の課題

項目	満点	得点	課題
②自治体との包括連携協定の締結及び協議	3	2	地方自治体の長が定期的に参画する協議体制の構築 (+1点)
③産業界との包括連携協定の締結及び協議	2	1	産業界が年4回以上定期的に参加する協議体制の構築 (+1点)
④自治体からの支援	3	1	PF運営そのものに対する支援 (+2点) ※支援は「財政支援」(補助金、助成金など)、「人的支援」(職員等の派遣など)、「物的支援」(物資提供、場所・車両等の提供など)
⑯学生募集活動の共同開講	4	2	・ PF参画の複数の大学等が奨学金制度を設けて、PF参画大学の学生に対して就学を経済的に支援する取組 (+1点) ・ PF参画の複数の大学等が合同で行う大学説明会もしくは合同で外国人留学生選抜試験を実施する取組 (+1点)

3. 得点獲得に向けた取組

項目	取組
③産業界との包括連携協定の締結及び協議	現在、年2回開催している「兵庫産官学連携協議会総会」に加え、年2回の産業団体との意見交換会に企画運営委員会およびタイプ3申請校の関係者が参加することで、「年4回以上の協議への参加」との要件を充足させる。
⑯学生募集活動の共同開講	外国人留学生対象の合同進学説明会にPFの構成員大学が複数出展し、PFが承認しているものであれば対象となるため、各校の参加状況を共有する。

個別設問における今後の課題

1. 今後の課題

項目	満点	求められる要件
⑤取組責任者の有無	1	PFの各種取組等に関する、検討部会、ワーキンググループ等の組織において、当該大学等が責任者となっているものがある。
⑩キャリア形成プログラム等の企画、参加	2	PFにおける社会人を対象としたキャリア形成等を目的とする共同プログラム(共通設問⑬)において、当該大学等の教職員が講師を務めている(又は企画に参加している)。
⑬共同のFD・SDへの参画	2	PFで実施した共同のFDまたはSD(共通設問⑯)において、当該大学等の教職員が講師を務めている。
⑮施設・設備の共同利用	2	PF参画大学等による施設・設備の共同利用(共通設問⑱)に、当該大学等の施設・設備を基準時点内に供している。
⑯学生募集活動にかかる取組の実施	4	以下の共通設問⑲に該当する取組を実施している。 ア. 高等学校・高校生・保護者へのニーズ調査 イ. 共同説明会・高等学校訪問・広報活動実施 ウ. 外国人留学生対象の合同大学説明会・選抜試験 エ. 奨学基金の設定・学生の経済支援
⑱授業科目の共同開講	2	PF参画大学等との間で、授業科目を共同で開発している。

2. 申請にあたっての注意点

●地域の教育支援活動への参加（個別設問⑧）、共同の公開講座への参加（個別設問⑨）、キャリア形成プログラム等の企画・参加（共通設問⑩）、就職促進の取組への参加（個別設問⑪）授業科目の共同開講（個別設問⑱）等において、企画段階から携わっていた経緯を示す客観的な資料が必要。

○自部署だけではなく、他部署との連携、情報共有が重要

○設問に回答するだけでなく、部署だけではなく、他部署との連携、情報共有が重要

私立大学等改革総合支援事業選定条件および申請状況等

			2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)
私立大学等改革総合支援事業			176億円	131億円	147億円	114億円	110億円	112億円	112億円	112億円
申請タイプ			タイプ5 都市型	タイプ5 発展型Ⅰ	タイプ3 プラットフォーム型（都市型）					
共通設問	設問数		27	30	30+4 (加点項目)	34	26	25	23	22
	満点		84	74	76	78	70	64	53	49
	選定条件	点数	56	50	48	54	48	42	30	32
		%	67%	68%	63%	69%	69%	66%	57% ^{UP}	65%
	ひょうご 産官学連携 協議会	ひょうごPF	66	54	57	57	54	55	46	43
		%	79%	73%	75%	73%	77%	86%	87%	88%
個別設問	設問数		23	24	22	22	20	21	22	21
	満点		54	50	50	50	47	48	50	48
	選定条件	点数	—	17	17	19	23	23	24	31
		%	—	34%	34%	38%	49%	48%	48% ^{UP}	65%
	ひょうご 産官学連携 協議会	個別申請校	14校	19校	7校	8校	9校	9校	9校	14校
		採択校	14校	5校	5校	4校	4校	7校	8校	5校

※選定条件
前年度から7点（17%）
アップ

神戸学院大学 共同施設利用ガイドライン案

(趣旨)

第1条 神戸学院大学(以下「本学」という。)と一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸(以下「コンソーシアム」という。)との施設の共同利用について、必要事項を定めるものとする。

(対象施設)

第2条 本学 ポートアイランド第2キャンパス 1号館 1階会議室及びS11B講義室とする。

(利用目的)

第3条 本学とコンソーシアムが共同で会議、イベント等を行うことを目的として、前項の施設、設備を利用することができる。

(利用対象)

第4条 共同利用対象者は次の事項に定めるものとする。

- (1) コンソーシアム加盟大学の学生・教職員
- (2) コンソーシアムの事務局職員
- (3) その他、本学学長が認める者

(利用日)

第5条 次の各号に掲げる日を除き利用を許可する。

- (1) 事務休業日
- (2) 学内行事等開催日
- (3) その他、本学が支障があると認めた日

(利用時間)

第6条 午前9時から午後5時までとする。

(利用申請)

第7条 共同利用は、事前に本学社会連携グループに相談のうえ、当該年度の利用希望日の1カ月前までに所定の「施設使用願」を本学へ提出する。

(利用料)

第8条 施設の使用料は、無料とする。

(遵守事項)

第 9 条 利用者は、次の各号に掲げる事項について遵守しなければならない。

- (1) 使用許可を受けた施設・設備以外は使用しないこと。
- (2) 音響、照明、視聴覚設備等を使用する場合は、その利用者の負担により専門技術者をもつて使用すること。
- (3) 学内に物品を搬入しようとする時は、あらかじめ許可を受けること。
- (4) 許可なく車を使用して来場しないこと。
- (5) 許可なくポスターの貼付、ビラの配布、旗幕の掲揚懸垂等を行わないこと。
- (6) 許可を受けた施設内で火気を用いる時は許可を受けること。
- (7) 許可なく設備、備品等を移動しないこと。
- (8) 指定する場所以外で喫煙又は飲食はしないこと。
- (9) 使用後は、整備及び清掃を行うこと。
- (10) 準備及び後始末は、使用を許可された時間内に、利用者がこれを行うこと。
- (11) 施設、設備等を破損又は滅失したときは、速やかに本学に届け出ること。
- (12) 利用者が作成する案内に、許可なく本学の住所、電話番号等を掲載しないこと。
- (13) その他本学関係者の指示に従うこと。

(損害賠償)

第 10 条 利用者が、故意または過失により学内の建物、施設、備品、機材等を破損又は滅失したときは、相当代価を弁償しなければならない。

附 記

このガイドラインは、2025 年 2 月 1 日から実施する。

以上

神戸学院大学 ポートアイランド第2キャンパス (KPC2)

Ⅰ号館Ⅰ階会議室及びSIIB講義室概要

■収容人数・設備

○会議室

収容人数:24名

設備:ノートPC、マイク2本、モニター、
遠隔会議システム (Zoom)



○SIIB講義室

収容人数:234名

設備:有線マイク、ワイヤレスマイク2本、
プロジェクター、CD・DVDブルーレイ
プレイヤー、OHC、HDMIケーブル、
RGBケーブル、無線LAN



■アクセス・地図

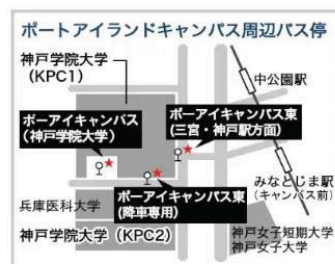
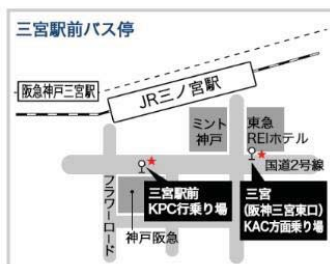
○電車

・神戸新交通ポートライナー「みなとじま (キャンパス前) 駅」下車、西へ徒歩約10分

○バス

・「三宮駅」から神姫バス「ポーアイキャンパス行」に乗車し約14分。「ポーアイキャンパス」下車

・「神戸駅南口」から神姫バス「ポーアイ方面行」に乗車し約15分。「ポーアイキャンパス」下車



■施設・設備の共同利用に関する申込、問合せ先

神戸学院大学 社会連携部 社会連携グループ

TEL:078-974-1551 (代表)、078-974-1348 (直通)

メール:renkei@j.kobegakuin.ac.jp

住所:〒650-0045 神戸市中央区港島1-3-11 ポートアイランド第2キャンパス

第22回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム開催について

1. 実施概要

開催日：2025年8月30日（土）・31日（日）

会 場：神戸学院大学 ポートアイランド第1キャンパス

共 催：全国大学コンソーシアム協議会、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

協 力：神戸学院大学（会場校）

後 援：文部科学省、一般社団法人国立大学協会、一般社団法人公立大学協会、一般社団法人日本私立大学連盟、
日本私立大学協会、全国公立短期大学協会、日本私立短期大学協会、全国知事会、朝日新聞社、
毎日新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社、一般社団法人共同通信社、兵庫県、神戸市、神戸新聞社
(予定)

テーマ：「激変する将来社会を切り拓く新たな人材の育成にむけて

～不易流行で考える大学間連携と産官学協働～

大会趣旨：

文部科学省が中央教育審議会に諮問している「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について」にもあるよう、現在高等教育は大きな転換点を迎えている。「少子化」「デジタル化」といった外部的要因や、「問題発見・課題解決的な学習活動の充実」に代表される高校生の学びの変化など、今すぐに対応が必要となっている。

また、高等教育機関には文理横断・文理融合教育の推進や多様性と流動性を高めるためのリカレント教育を実施することで、未来社会を創出し、牽引する高度専門人材を育成することも求められている。「地域の中核となる高等教育機関へ」と成長・発展するためには、他の高等教育機関はもちろんのこと地方公共団体や産業界など、地域の様々なステークホルダーと一体となった産官学での取り組みを進めていくことが必要不可欠である。

その様な環境下で大学をはじめとした高等教育機関は、「不易流行（いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと。）」の考えの下、変えてはいけない点と時代に合わせて変化していく点を、「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」を視野に入れて見極めることが重要になってきている。

例えば大学コンソーシアムひょうご神戸においては長年留学生インターンシップを実施しているが、継続していく中で「変化していないこと」「変化したこと」の両方が混在している。

そこで今回のフォーラムは、大学間連携組織である大学コンソーシアムでの取組において、改めて活動の本質を考え、そのうえで最新の取組について知見を得ることができる場としたい。

2. プログラムスケジュールについて

○1日目：2025年8月30日（土）

13:00-13:15	開会挨拶	12:00- ポスター セッション・ パネル展示
13:15-13:25	学生ステージ A	
13:30-15:10	シンポジウム①話題提供：20分×5人	
15:10-16:30	休憩 ★コアタイム	
16:30-16:40	学生ステージ B	
16:45-17:30	シンポジウム②ディスカッション	
17:30-17:45	閉会挨拶	
18:00-19:30	情報交換会	

※午前中には、加盟校の教職員、企業を対象とするプログラム（例：「SD ワークショップ」「キャリア教職員×企業人事情報交換会」「リカレント教職員×企業人事情報交換会」等）を開催

※ポスターセッションでは、全国大学コンソーシアム協議会加盟組織（正会員 44 団体）のうち、毎年 10 団体程度がポスター展示

※パネル展示では、「兵庫から発信する大学間連携や産官学連携」をコンセプトに、「大学間連携」「産官学連携」「震災 30 年、阪神・淡路大震災の教訓をつなぐ大学・学生の活動」の分野から加盟校から展示

※学生ステージ A・B は、流通科学大学と芦屋大学の外国人留学生、「若者による『震災の教訓を繋ぐプロジェクト』」等で調整

○2 日目：2025 年 8 月 31 日（日）【全国大学コンソーシアム協議会にて審議】

10:00～12:00 分科会 ※全国大学コンソーシアム協議会にて 5 月に審議・承認予定

① 産官学オール京都での留学生誘致の推進～留学生スタディ京都ネットワークの活動～

大学コンソーシアム京都

② 共創で描くリカレント教育の未来—共に学び・共に地域を創る場をどのようにして構築するか—

高等教育コンソーシアム宮崎

③ 【TKK3 大学連携事業 15 周年企画】阪神・淡路大震災から 30 年（資料 8-3）

「若者と考える 被災地支援と語り継ぎのチカラ」

大学コンソーシアムひょうご神戸

④教育ネットワーク中国（予定）

3. 参加費・情報交換会費について

○参加費 （一般）5,000 円 /（学生）無料

○情報交換会（一般）4,000 円 /（学生）2,000 円

4. 開会挨拶・シンポジスト・モデレーター・閉会挨拶について

【開会挨拶】

- ・一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸 理事長
- ・兵庫県知事 齋藤 元彦氏（一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸 参与）
- ・全国大学コンソーシアム協議会 代表幹事 小原 克博氏 ※代読
（公益財団法人大学コンソーシアム京都 理事長、同志社大学 学長）

【シンポジスト・モデレーター】

1. 兵庫県に本社のある企業の経営者（2 名）
日本テクノロジーソリューション株式会社 代表取締役社長 岡田 耕治氏
エクスアールジョン株式会社 代表取締役会長、株式会社 ShimaFuji IEM 代表取締役 島藤 真澄氏
2. 大学教員（1 名）
國學院大學観光まちづくり学部教授、東京大学名誉教授 吉見 俊哉氏
3. 大学職員（1 名）
関西学院大学 学生活動支援機構 事務部長 本荘 雅章氏
4. モデレーター・コンソ理事（1 名）
大学コンソーシアムひょうご神戸理事（関西国際大学 学長）濱名 篤氏

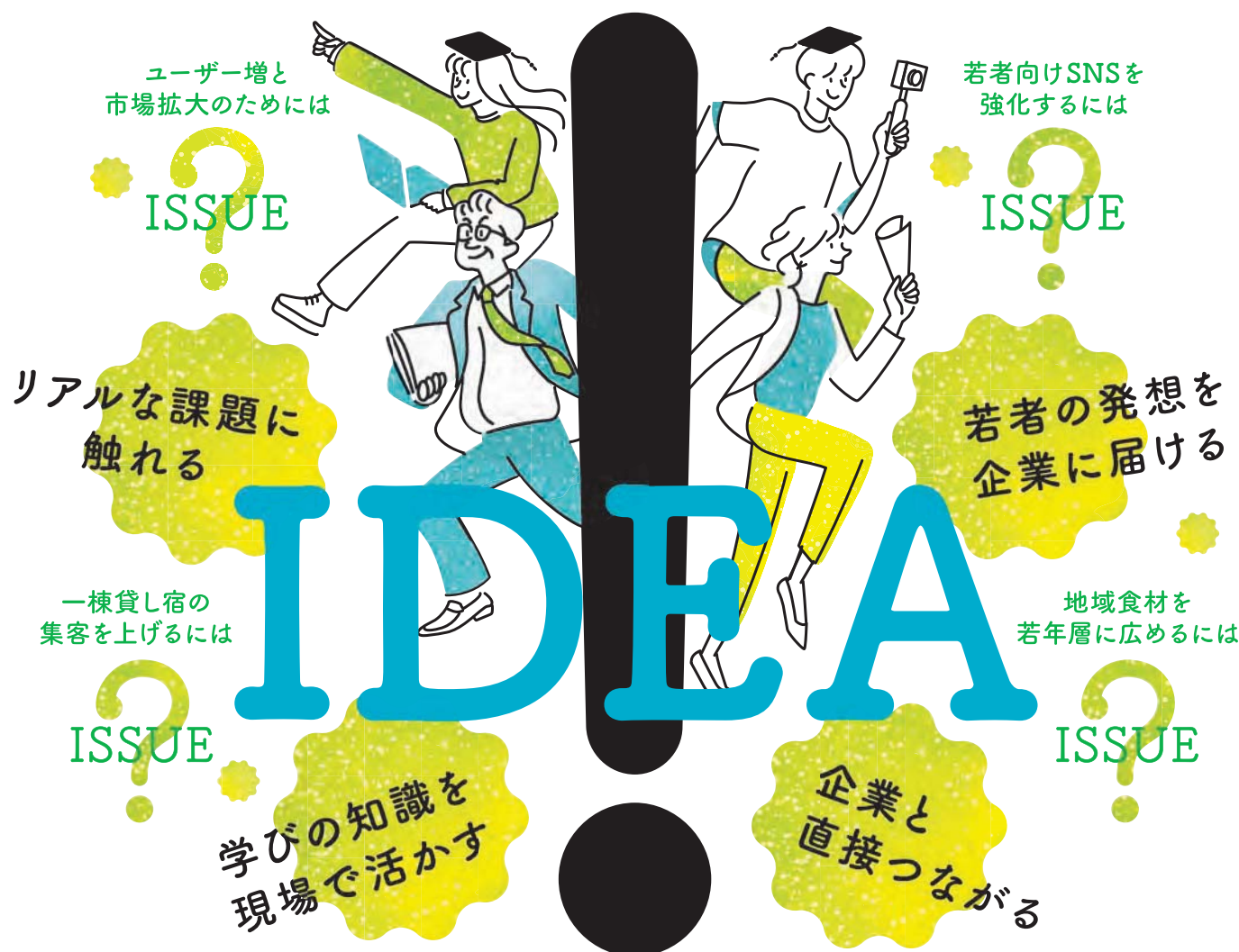
【閉会挨拶】

- ・全国大学コンソーシアム協議会 代表幹事 川野 祐二氏
（一般社団法人教育ネットワーク中国 理事、エリザベト音楽大学 理事長・学長）

兵庫県の

学生・教職員のみなさん!

企業・団体の課題解決にトライしませんか?



加盟校と賛助会員が共に取り組む

企業課題解決プログラム

企業・団体さまの「課題」も募集中!

県下すべての大学によるすべての大学のための

大学コンソーシアムひょうご神戸

大学コンソーシアムひょうご神戸 企業課題解決 プログラム

学生・教職員のみなさんの専門知識を活かして、地域の企業や団体と一緒に課題解決を目指すプログラム。体験した企業・団体からは、「新たな視点を得た!」といったポジティブな声が寄せられています。学生への実践的な学びの提供だけでなく、新しい研究テーマの発見にもつながるかもしれません。ぜひ、トライしてみませんか!?

詳しくはこちら>
プログラム概要/今年度の企業課題/過去の取組事例など



学生のアイデアから リアルな企業課題の 解決へ!!



これまでの
プログラム例

ISSUE
IDEA



株式会社TAT × 甲南大学・西村ゼミ

ネイルサロン利用者の増加・
ネイル市場の拡大を実現するには?

ネイル業界専門商社TATの課題に、経営学部西村ゼミがトライ。指先に視線が集まる楽器演奏者を新たな顧客層とするネイルサービスを考案しました。楽器のメンテナンス時間を活用したタイパ重視の施術ブースや、ネイリスト・ユーザーそれぞれのSNS戦略など、顧客視点に立った企画提案を行いました。

ネイル×楽器演奏者という新視点で課題解決へ!

賛助会員 約50社
(活動に賛同いただいた会員)

企業・団体
に呼びかけ

自社の
課題解決

幅広い専門分野の
知識や経験を備えた
研究者との交流

学術的視点で
事業に取り入れる

新卒採用以外でも
大学との
ネットワークが
拡大



課題を提供

一緒にトライ!
企業課題解決
プログラム



加盟校 36校
(兵庫県下の高等教育機関)

学生・教職員
から参画

自学の資源で
地域に貢献

企業との
ネットワークを
構築

多くの優良企業と交流し、
地元企業や地域を
より深く知る

ゼミの専門性(研究テーマ)を
リアルな現場で実践



和田興産株式会社

×

関西国際大学・山本ゼミ

ISSUE
IDEA



詳しくは

兵庫県神戸市の 一棟貸し宿泊
施設の集客率の改善策とは?

神戸・阪神間の不動産開発を行う和田興産の課題に、社会学部研究室山本ゼミがトライ。学生が実際に施設に宿泊し、ターゲット層のメリット・デメリットをリアルに体感。地域の観光資源や来訪者の特徴なども徹底的に分析し、長期的・短期的それぞれの改善策を提案しました。学生にとってはリアルな社会調査の体験につながりました。

徹底的なフィールドワークで課題と付加価値を抽出!

株式会社マルヤナギ小倉屋

×

神戸親和大学PBL授業

ISSUE
IDEA



詳しくは

兵庫県産もち麦の認知度向上と
若年層の市場開拓のためには?

伝統食材の価値を次世代に伝えるマルヤナギ小倉屋の課題に、文学部チームがトライ。外国人留学生を含む多様なメンバーの率直な反応は、県産もち麦に初めて触れるターゲット像と重なりました。「もち麦おはぎ」を楽しく喫食できるイベントの企画や、パッケージの改善点、海外の食文化をヒントにした商品など、実現可能なアイデアが多数提案されました。

多様なメンバーで
ブランド農産物の
価値を探る!



プログラムの実施例

ゼミ課題として学生が主体となり、
教員の指導のもと取り組む

横断型ゼミ・PBL授業・ゼミ有志など、様々な形で課題解決

複数の大学教員が
中心となり取り組む

研究推進部門と
連携して取り組む

学生アンケート収集などを行い
課題分析・提案

社会実装を目指す

ISSUE
IDEA



詳しくは

みなと銀行 × 神戸学院大学・石賀ゼミ

SNSを活用した
若年層顧客との接点強化策とは?

神戸市を本店とするみなと銀行の課題に、経営学部石賀ゼミがトライ。学生ならではのビビッドなアイデアに対する銀行側のシビアな指摘にも代替案を出し続け、企画実現性への学びにつながりました。結果として、SNS上で印象に残るキャラクター動画などを提案。銀行側としても学生視点の自由な発想に触れる特別な機会となりました。

斬新なアイデアから
企画の実現可能性を
見いだす!



プログラムへの
協力・参画
募集中!!

※締め切り後も
随時募集予定!

大学コンソーシアムひょうご神戸

企業課題解決プログラム

CuH
The Consortium of
Universities in Hyogo

ウェブサイトから、簡単に参加登録ができます。まずはお気軽にお問い合わせください。

マッチングとプログラムの流れ
(2025年度)

企業・団体

ENTRY

加盟校

自社の課題を提供

2024年12月23日(月)まで
応募用紙に記入しメールで提供



詳しくは

自社課題への応募状況を共有

2025年3月中

トライしたい課題に応募

2025年2月28日(金)まで
Web応募フォームに
必要事項を入力し申し込み



詳しくは

マッチング

企業・団体 × 加盟校 × 大学コンソーシアムひょうご神戸(CUH)の

三者で打合せ。プログラムを進めるかを確定

2025年3月より、打ち合わせを順次実施

START

実施期間はプログラムごとに決定

- ① 4月～7月(3ヶ月間)前期授業期間に実施
- ② 4月～9月(6ヶ月間)前期授業と夏期休暇を活用し実施
- ③ 10月～8月(11ヶ月間)後期・次年度前期授業期間に実施
- ④ 約1年程度

実施期間の
過去事例

プログラム
実施

GOAL

成果発表会(報告会)を開催

FUTURE

課題解決へ!
ひょうごの地域活性化へ!

創立20年。兵庫県の大学生と企業を応援します!

県下すべての大学によるすべての大学のための
一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸

“国際性”を中核に、兵庫県内の大学が連携し、学生の成長をサポートする組織です。行政機関や企業・団体と協力し、協働事業やインターンシップといった多彩なプログラムを用意しています。



HP



note



Instagram



Facebook



X



YouTube

〒651-0072 兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目2-8 兵庫国際交流会館1F
■阪神「岩屋」駅:徒歩3分 ■JR「灘」駅:徒歩6分 ■阪急「王子公園」駅:徒歩10分
☎ 078-271-0233 ☎ 078-271-0244 ✉ info@consortium-hyogo.jp

◆2025年度企業課題解決プログラム 企業課題への応募状況

黄色網掛け：成立済

2025年3月18日現在

企業番号	企業名	課題番号	課題のテーマ	応募大学名
1	イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン(株)	1	留学や語学学習、国際交流の楽しさを伝えるコンテンツマーケティング	兵庫県立大学
		1	Shadowing Communityを活用した取り組み	神戸学院大学
2	エム・シーシー食品(株)	2	ブランド力向上と「100時間かけたビーフカレー」の若年層ファン獲得に向けた取組	関西国際大学
		2		甲南女子大学
		3	「クラムチャウダー（レトルトスープ）」の認知拡大施策検討	流通科学大学
3	(株)オークハウス	4	国際交流型シェアハウスが360度の問題に対して解決策となるか	流通科学大学
				関西国際大学
4	(株)学生情報センター	5	「闇バイト防止の啓発」×「バイトネット活用」	神戸学院大学
5	(株)Clear	6	阪神・淡路大震災の「希望の灯」のストーリーを未来に繋ぐために必要なこと	神戸学院大学
6	(株)JTB 神戸支店	7	大学生の海外志向醸成	神戸学院大学
				神戸国際大学
7	(株)シュゼット・ホールディングス	8	外国人観光客（インバウンド）に対する販売促進やお土産用お菓子についての提案	兵庫県立大学
8	(株)ソネック	9	自社製農産物を活用した地域振興を推進する方法とは	甲南女子大学
9	(株)TAT	10	ネイルサロンの利用率のUP	関西国際大学
10	(株)東京商エリサーチ神戸支店	11	「就職情報誌エラベル」の認知度向上	神戸学院大学
11	東洋証券(株)	12	入社3年目までの仕事の定着率向上について	甲南女子大学
12	(株)日本ビジネスデーター プロセッシングセンター	13	人財の採用・育成	流通科学大学
		14	理系・情報系学生をターゲットとした採用広報の制作	
13	早駒運輸(株)	15	耳を澄ませば聞こえる汽笛の音「ボーボー」 “コト”を届ける新商品開発プロジェクトで世の中に感動を	流通科学大学
14	兵庫県信用保証協会	16 17	宍粟メイプル峠「道の駅はが」事業および「東山キャンプ場」事業のブラッシュアップ	神戸学院大学
15	(株)マルヤナギ小倉屋	18	「兵庫県産もち麦」の認知拡大と消費拡大戦略 ※5チーム以上の参加があった場合、コンペ形式で実施予定	
16	(株)ヤマシタワークス	19	SNSを使用した広報活動	
17	(株)ロジックアンドサプライズ	20	訪日外国人（主に中華圏）を対象とした、医療・グリーンツーリズム等の開発	甲南女子大学
		21	尼崎市内企業で就労する外国人労働者を対象とした、日本語研修プログラムの開発	甲南女子大学
		22	兵庫県内企業を対象とした、学識者や実務家による研修プログラムの開発	神戸学院大学
		23	つながりキャンパス「きくやはなれ」（尼崎市）におけるイベント・事業の開発	
18	(株)ロック・フィールド	24	新卒採用！課題解決！活躍人財採用のために営業職の魅力を伝えるためには？	流通科学大学
19	和田興産(株)	25	当社が50年先・100年先も継続していくために必要なこと	
		26	マーケティング戦略/自社のブランディングの構築・向上	
		27	従業員エンゲージメントの向上、地元企業とのコラボ	
14	兵庫県信用保証協会	28 29	深山農園(株) 菌床栽培シイタケの収穫量予測プログラムの開発およびハウス内の写真撮影の仕組みの考案	神戸大学イノベーション (KUI)

※2024年度以前からの継続課題

企業番号	企業名	課題番号	課題のテーマ	大学名
1	医療法人社団 星晶会	—	医療現場における「やさしい日本語」の普及	神戸親和大学
2	㈱山上	—	山上の魅力発信について	神戸国際大学
3	和田興産(株)	—	「ラドレー神河」の活性化	関西国際大学
				神戸国際大学

大学コンソーシアムひょうご神戸 企業課題解決プログラム 和田興産株式会社×関西国際大学

関西国際大学 社会学部
山本研究室

なにをしているのか？

- 与えられた課題：和田興産株式会社が神河町で運営する一棟貸し古民家宿泊施設ラドーレ神河の「活用」や「集客力アップ」
- 実際にやっていること：社会調査を中心としたマーケティングと価値創出のための実地調査。仮説検証型ではなく仮説生成型の調査研究。



きっかけとしかけ

きっかけ

- コロナ明け: 社会学的実験実習の現場を探していた
- 大学コンソから企業課題解決プログラムをご提案頂いた
- 「大学生らしいアイデアをください」とのことであった

しかけ

- 「大学生らしい」とはなにか？
- 文脈のない学びはただの消費である
- 文字通り「大学生らしいことをする」
- 大学生らしいアイデアは、大学生にとって「おもしろい」ものではない



ちゃんと調査して、耳が痛いこともいう

定性データ:突撃インタビュー 過疎地という社会課題を知る



定量データ:計量調査

基礎データの収集

宿泊データや近隣観光地の 車両ナンバー、車両種数え上げ



※2023/07/14時点での予約状況（【HP限定特価プラン】ご宿泊+BBQ棟貸しプラン）

■8月は全体的に予約が入っているため、利用状況としては望ましいと考える



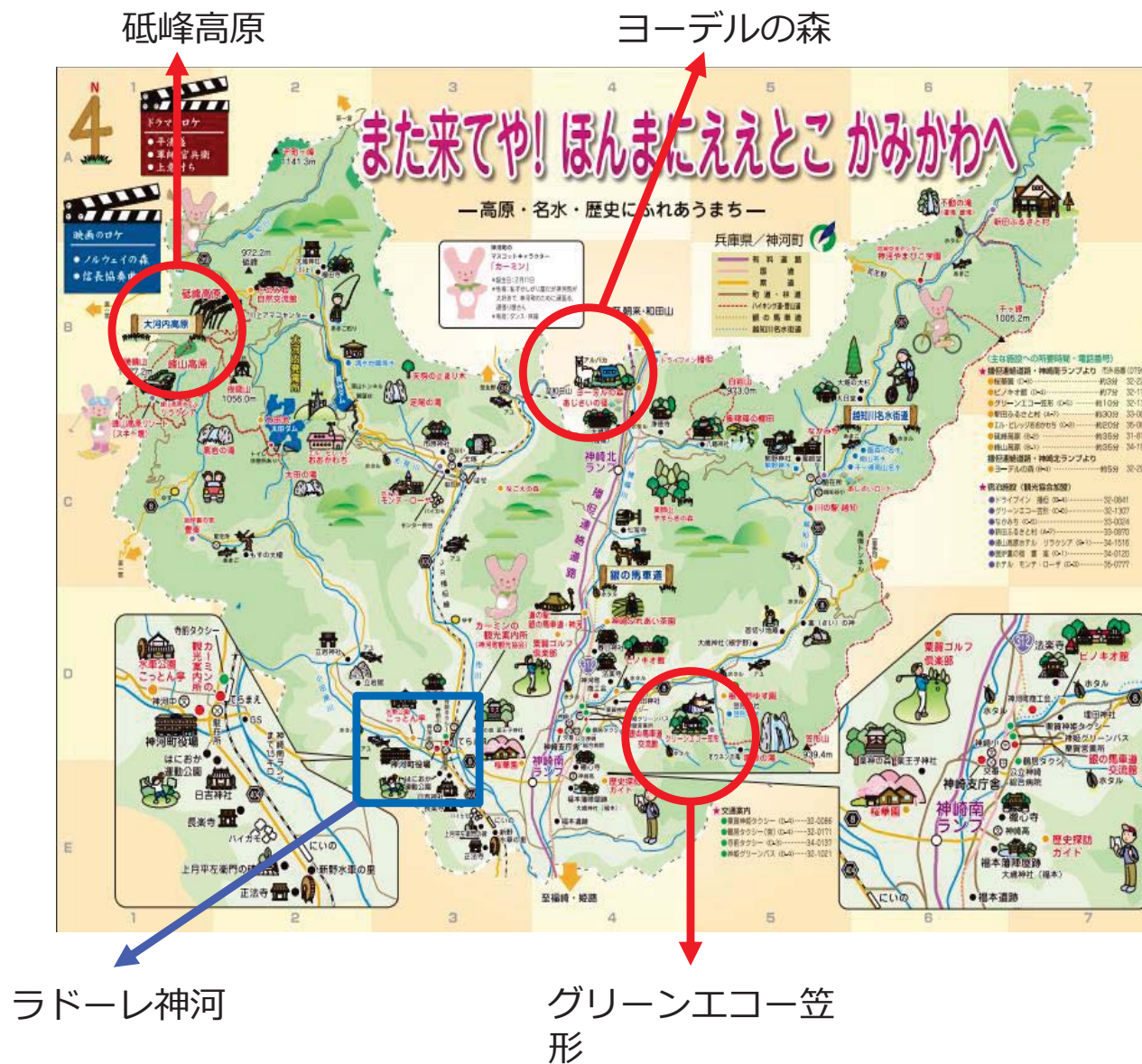
神河町は歴史がある＝一体感があるわけではない

- 過疎地研究などで指摘されていることであるが、歴史ある地域＝一体感がある地域というわけではない。それぞれの地域に文脈があり、「しがらみ」が存在している。
- 実際、神河町にも「地域」ごとに「いろいろある」という
- さらには、私企業、移住者等、新しい参加者もいる

「なぜ、和田興産さんが、ここに宿泊施設を？SDGs？いったいどういうこと？」という町民もいる。



観光地は「体験」をテーマとしている。多くはファミリー向け



- 電車の場合は寺前駅から徒歩3分、車の場合は『神崎南IC』から12分。
→アクセスは良い
- ラドーレ神河の周辺に「砥峰高原」や「ヨーデルの森」、「グリーンエコー笠形」など町を代表する観光スポットが存在しない。



**ラドーレ神河付近に
人の集まるスポット
やイベントがない?
サイクリングスポッ
トは?**

まわりくどい調査を続けることで・・・具体的な提案へ

過疎地を学ぶ

2023年度 ラドーレ神河の活性化が目的

→ラドーレ神河自体の魅力というよりは周辺の魅力が足りない

→「ラドーレ神河＋周辺の体験」という付加価値

社会調査を行いながら課題解決のステップを踏む

2024年度 ラドーレ神河周辺の地図を作成し、周辺魅力を可視化

→活動目的:「ラドーレ神河周辺の魅力発掘とPR」

ラドーレ神河周辺 食べ物包围網マップ

朝来豊岡
↑

4

きれいにカットされたマスカットのタルトは
お花みたでかわいい!

カズ ハタル

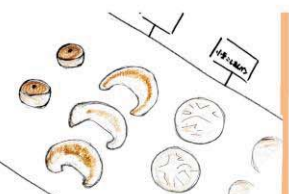


ようこそ神河町の
ゆっくりしてっね!



どの定食も食べごたえ
バツグンで大満足

割烹 山水



寺前駅

余田屋

ほんのりゆず香る
昔ながらのラーメン



トーストにメロンソーダ

これがいい、これが好きや

喫茶輪



パンとコーヒーの相性が最高!

アボーテン

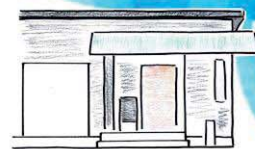
しっとりシャキシャキボロミー
ファタイ



福崎
↓
姫路

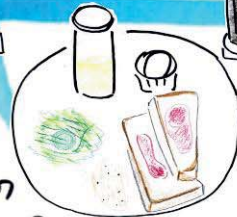


ジュースが周汁が溢れ出す
からあげ定食は220円の一品
こっしん亭



トーストに甘いジャムの
最強モーニング!

カズ Ikoi





① 中学校の横には金色の稲穂が!!



⑤ 春には満開の桜と一緒に

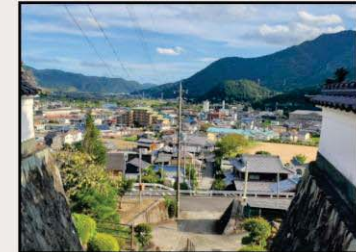
最明寺
⑧⑨⑩
📷

寺前小



⑥ ラドーレ神河の玄関も
いいかんじよ

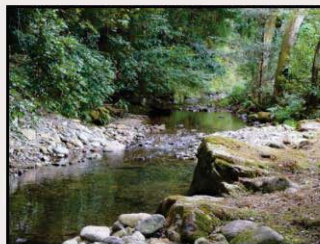
現役大学生から発見
映えるスポットを
特別にご紹介!



⑩ 寺前の町が見わたせる?



② めずかしいフレーパーが楽しめる
かわいいヒヨコのシラート屋さん



③ すぐ通ってとてきれいな川が
穏やかに流れる



④ 時代劇でよく見る
茅葺の屋根



⑦ 空の青、山の緑、
電車の赤!



⑨ 「君の名は」みたい!?



⑧ きれいに色づいた紅葉が
かわいい

イモい!
フォトジェニック旅
神河ってこんなところもあるんだ

学生の学びを中心に連携を深める

- ラドーレ神河さんを知りました、は面白いかな？
 - ラドーレ神河さんを盛り上げるために、神河町を知り、過疎地を学ぶ。そして人生の糧とする。
- 卒業前旅行に神河町に勝手に出向く学生。当然「ガクチカ」にも大いに効果あり。他人事ではなくなっている。

なぜこうした事業が続けられているか？

- 和田興産株式会社の懐の深さ。スタッフの方々が温かく見守ってくださっている。積極的にコミットしてくださった。
- 連携協定を結ぶ。来年度(3年目)は、和田興産のスタッフさんやOB(社会人)を含めた調査をおこないたい



募集期間 2025年 4/25 ~ 6/30

ワコーレフォトコンテスト 私たちの家の 好きな場所

誰でも参加可能！ Instagram で募集！

兵庫県神戸市を中心に分譲マンションブランド「ワコーレ」シリーズを供給する和田興産株式会社が、Instagramにてフォトコンテストを主催します。
ワコーレマンションのコンセプト「PREMIUM UNIQUE（価値ある独創）」にちなんで、「お家の好きな場所」をテーマに写真を募集！
皆さんの自宅・自室のこだわりを教えてください！



賞品

5万円

相当の賞品

3万円

相当の賞品

1万円

相当の賞品

PREMIUM
UNIQUE 賞
(大賞)

ウラリエ賞
ウラリエさん
(@urarie83)
が審査

学生賞
兵庫県立大学の
学生が審査

審査員の紹介等詳細は裏面へ！

STEP 1



撮影

自宅のお気に入りスペースや
こだわりポイントを撮影

STEP 2



フォロー

フォトコンテストの公式Instagramアカウント
(@wakohre_photocon) をフォロー

STEP 3



投稿

公式アカウントをタグ付けし
「#ワコーレフォトコンテスト」で投稿

対象作品

- 1: 応募方法の条件（アカウントフォロー、タグ付け、ハッシュタグ等）を満たしている投稿
 - 2: Instagramの公開アカウントでの投稿
 - 3: ワコーレマンション、ワコーレノイエ以外のご自宅も対象です！
 - 4: 入賞の際、Instagramのダイレクトメッセージでお知らせします。賞品の送付先や氏名をご教示いただける方の投稿
 - 5: 裏面の応募要項をご了承いただいた方の投稿
- 以上のすべてを満たしている投稿のみ、審査対象となります。ご注意ください。

#ワコーレフォトコンテストでは、3つの賞を用意！

PREMIUM
UNIQUE 賞
(大賞)

ウラリエ賞
ウラリエさん
(@urarie83)
が審査

学生賞
兵庫県立大学の
学生が審査

2025 年

7 月下旬ごろ
結果発表

公式 Instagram (@wakohre_photocon)
にて結果発表！

ゲスト審査員の紹介



Instagram フォロワー 8.7 万人超のインフルエンサー

ウラリエ (@urarie83)

● ウラリエ賞 ● 賞品 3 万円相当

ウラリエ賞の審査員は、神戸を代表するインフルエンサーのウラリエさん。

Instagram のフォロワー数は 8.7 万人を超え、神戸の定番スポットからディープなスポットまで幅広く紹介する投稿が大人気です。バラエティ豊富なスポット紹介に加え、写真の構図や手書き文字のレイアウトなど、まるで雑誌のようにオシャレな投稿。そんなデザイン性を持つウラリエさんがゲスト審査員として参加！

ウラリエさんチョイスの賞品もお楽しみに。



フォトコンテスト発案者

兵庫県立大学

● 学生賞 ● 賞品 1 万円相当

学生賞の審査は、兵庫県立大学の学生が行ってくれます！

…というのも、「大学コンソーシアムひょうご神戸」を通じた企業課題解決プログラムの中で兵庫県立大学の学生が提案してくれたアイデアが、今回のフォトコンテストの基盤になっています。

「#ワコーレフォトコンテスト」発案者とも言える兵庫県立大学の学生に、学生目線での「住みたいお家」を審査していただきます！

応募要項

- 1：応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。
- 2：応募作品の撮影者は、主催者に対し、主催者が催す展覧会での展示のほか、制作する作品集、パンフレットなどに掲載する目的で、応募作品を 2025 年 7 月より 3 年間利用することを許諾します。
お預かりしたデジタルデータまたはプリント等は上記期間満了後、速やかに削除・廃棄します。このほか、応募作品は本コンテストの広報活動に必要な範囲で、新聞、雑誌、テレビ、ホームページなどで利用することがあります。入賞作品の利用にあたっては撮影者のアカウント名表示を行います。
- 3：主催者は、応募作品を第三者に営利目的で利用させることはありません。営利目的で利用する場合には、撮影者に事前に目的、条件（有償、無償）を説明した上で、許諾が得られたものについてのみ利用します。
- 4：受賞作品が他のコンテストでの入賞や印刷物、展覧会などで公表されていることが判明した時は、主催者は受賞を取り消すことができます。
- 5：人物を主題にした作品の場合は被写体の人物から了解を得てください。
- 6：他人の著作物を利用して加工や合成をしますと、著作権の侵害にあたる場合がありますので注意してください。
- 7：ご提供いただいた個人情報「入賞者への賞品の手配および手配に関する連絡」でのみ使用いたします。

問合せ先 和田興産株式会社 広報・IR 課 ir@wadakohsan.co.jp

WAKOHRE 和田興産株式会社
PREMIUM UNIQUE

“なりたい自分”を発見する。

 流通科学大学

第3回 ひょうご産官学連携協議会総会

<企業課題解決プログラム>



<2024年度の連携実績 3件>

“なりたい自分”を発見する。

流通科学大学

① (株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター × 関陽ゼミ(経済情報学科)

【テーマ】理系・情報系学生をターゲットとした採用広報動画の制作

【内 容】① ITソリューション事業の採用広報強化(動画制作)

②「学生目線」でのアイデアを取り入れたオープンカンパニーの立案

【概要】



② 日本通運(株) × 柿沼ゼミ(経営学科)

【テーマ】採用ブランド力の強化

【内 容】① 大学内での企業名の露出増(キャリアセンター、面接練習の面接官役)

②「物流」を見せないPR ③「エリア限定職」の協調

【概要】



③ 医療法人社団 星晶会 × 辻ゼミ(留学生専門ゼミ) ※継続中

【テーマ】医療現場でやさしい日本語を普及させる方法

【内 容】①『やさしい日本語』の認知度向上について

②外国人へのアンケート調査

<2025年度 企業課題解決プログラム エントリー>

“なりたい自分”を発見する。

 流通科学大学

① (株)ロック・フィールド × 前川ゼミ (キャリア教育)

【テーマ】新卒採用!課題解決!活躍人材採用のために営業職の魅力を伝えるには?

② (株)JTB 神戸支店 × 山川ゼミ (観光学科) ※神戸国際大学との共同企画

【テーマ】大学生の海外志向醸成

③ エム・シー・シー食品(株) × 三浦ゼミ (マーケティング学科)

【テーマ】ブランド力向上と「100時間かけたビーフカレー」の若年層ファン獲得に向けた取組

④ (株)日本ビジネスデータプロセッシングセンター × 後藤ゼミ (キャリア教育)

【テーマ】人材の採用・育成

⑤ (株)東京商エリサーチ × 早川ゼミ (経営学科)

【テーマ】「就活情報誌エラベル」の認知度向上



<事務局としての取り組み>

“なりたい自分”を発見する。

 流通科学大学

①大学全体「産官学連携」の意識醸成(2024.4~)

- ・2024年4月 全学教員会 学長メッセージ
- ・新任教員説明会

②「教員会」での定期報告(2023.4~)

産官学連携の一覧を作成し、月に1度システム掲示。
他の教員のゼミがどのような活動をしているか参考に
していただく。

③全教員への「事前アンケート」をもとに、キャリア支援課から案件紹介(2023.10~)



企業課題解決
プログラム



コンソ ⇄ キャリア → 教員へ紹介

〔紹介手順〕

- 1) キャリア支援課職員がプログラムのテーマを確認
- 2) プログラムの中に教員が連携を希望する業界や研究分野に合致するテーマを見つける
→この期間をできるだけ短くするため、事前にアンケートを取得する
- 3) 直接教員に連絡

【アンケート質問項目】

- ・産官学連携への関心度(★1~5)
- ・連携の形式:コラボ、コンペなど
- ・連携を希望する業界・企業・期間
- ・企画内容:商品開発、プロモーション、社会課題、地域活性化、
企業の課題(組織改革、採用)

<連携期間中のサポート>

“なりたい自分”を発見する。

 流通科学大学

■キャリア支援課 職員がエントリー後の初回打ち合わせに同席

- 活動内容・期間の把握。教員会での定期報告に活用。
- 経験の少ない教員へのサポート

■『社会共創活動補助費』の活用

- 連携活動の運営および活動活性化等のため、大学予算より補助
(使用用途) 学外の活動にかかる学生の交通費、バス借上料、物品制作費
(補助金額) 2024年度 平均 55,584円／1活動あたり

■撮影・取材

- 活動に同行し、大学HPに掲載。
対外的にPRすることで、外部からの連携依頼獲得に繋げる。

■補足:教員評価制度の加点

